

キリストのからだとしての召会のビジョン、実行、建造

(土曜日——午前の第二の部)

メッセージ 8

キリストのからだとしての召会の建造 (2)

内住のキリストを内側で経験することを通して

聖書：エペソ 3:16-21. 2:21-22. 4:12, 16

- I. エペソ第 1 章 10 節が啓示しているのは、時代の満了時のエコノミーの中で、神は召会を通してすべてのものをキリストの中でかしらにつり上げることです。召会に対する神の定められた御旨のこの面は建造と関係があります——エペソ 2:21-22. 4:16 :
- A. 建造は、神聖な命の中とキリストの頭首権の下にあり、わたしたちすべてを正しい秩序にもたらしめます。わたしたちは命の中で、キリストの頭首権の下で建造され、この事を通して、神は天上にある支配たちや権威たちに、彼の多種多様な知恵を知らせて、彼の敵を辱める立場を得ます—— 1:10. 3:10-11。
- B. かしらとからだは大いなる団体の人であり、この人の内側には三一の神がいます—— 2:15. 3:16-17 前半 :
1. キリストはかしらであり、わたしたちの命であることによって、わたしたちに浸透し、わたしたちを造り変え、変貌させて、わたしたちを彼の頭首権の下にある正しい秩序にもたらしめます。
 2. このからだを通して、かしらであるキリストはすべてのものをかしらにつり上げます。これは、エペソ人への手紙の中の啓示にしたがって、キリストのからだとしての召会が建造されることを必要とします—— 4:12, 16。
- II. もしわたしたちが神聖な建造の働きにあずかろうとするなら、わたしたちは神のエコノミーと神の中心的な働きを認識する必要があります、また神にキリストの中で彼ご自身をわたしたちの中へと建造していただく必要があります——エペソ 3:9, 17 前半 :
- A. 神の新約エコノミーとは、手順を経て究極的に完成された三一の神がわたしたちの中へと造り込まれて、わたしたちの命またわたしたちの存在そのものとなることです—— I テモテ 1:4. II コリント 13:14. エペソ 3:16-17 前半. ローマ 8:9-10, 6, 11 :
1. 聖書の中で啓示されている最も重要で最も奥義的な事は、神の究極的な意図であり、それは彼ご自身を彼の選ばれた民の中へと造り込むということです——ガラテヤ 4:19. エペソ 4:4-6。
 2. 神の永遠の定められた御旨とは、神が彼ご自身をわたしたちの中へと造り込んで、わたしたちの命またすべてとなり、それによって、わたしたちが彼をわたしたちのパーソンとし、彼を生き、彼を表現することです。これが神の心の願いであり、聖書の中心点です—— 1:9. 3:11. ピリピ 1:20-21 前半。
 3. 神の心の願いにしたがったエコノミーと目標は、彼ご自身を人の中へと建造し、人を神の中へと建造することです——サムエル下 7:12-14 前半. エペソ 3:17 前半。
- B. 宇宙におけるすべての時代と世代を通じての神の中心的な働き、唯一の働きは、彼

ご自身をキリストの中で彼の選ばれた民の中へと造り込んで、彼ご自身と彼らを一にすることです——ガラテヤ 4:19. エペソ 3:17 前半。

C. 神のエコノミーにおける神の意図は、彼ご自身をキリストの中でわたしたちの存在の中へと建造することです——サムエル下 7:12-14 前半. エペソ 3:17 前半. ヨハネ 14:20 :

1. 神の願いは、彼ご自身をキリストの中でわたしたちの中へと造り込むことです。キリストであるすべてとキリストが達成したすべては、この一つの事のためです——ピリピ 2:13. エペソ 3:17 前半. コロサイ 3:10-11。
2. わたしたちは神に彼ご自身をキリストの中でわたしたちの人性の中へと建造していただき、彼ご自身をキリストの中でわたしたちの中へと造り込んでいただき、わたしたちの命、性質、パースンとなっていていただく必要があります——エペソ 3:17 前半。

Ⅲ. キリストのからだとしての召会の建造は、内住のキリストを内側で経験することを通してです——エペソ 3:16-17 節前半. 4:12, 16. 2:21-22 :

A. エペソ人への手紙は、召会（キリストのからだ）についての書です。この書はキリストの計り知れない豊富について語っており、またこのキリストがその霊としてどのようにわたしたちの中にご自身のホームを造っているかについて語っています——1:22-23. 3:8, 17 前半。

B. 召会を建造するかぎは、わたしたちの命であるキリストを内側で経験することです——17 節前半. コロサイ 3:4. I ヨハネ 5:11-12。

C. キリストは彼ご自身をわたしたちの中へと建造することによって召会を建造します。すなわち、キリストはわたしたちの霊の中へと入り、彼ご自身をわたしたちの霊からわたしたちの思い、感情、意志の中へと拡大して、わたしたちの全存在を占有することによって、召会を建造します——II テモテ 4:22. I コリント 6:17. エペソ 3:17 前半。

D. エペソ第 3 章 16 節から 21 節で、パウロは信者たちが内住のキリストを内側で経験するようにと祈りました。それは、キリストのからだとしての召会を建造するためです :

1. パウロは、わたしたちが内なる人の中へと増強されて、その結果キリストがわたしたちの心の中にご自身のホームを造り、彼ご自身をもってわたしたちの内なる存在すべてを占有し、所有し、浸潤し、浸透することができるようにと祈りました——16-17 節前半 :

- a. わたしたちの心は、内側の各部分の総合計であり、わたしたちの内側の存在の中心であり、わたしたちの傾向、情感、喜び、願いの代表であるので、キリストがわたしたちの心の中にご自身のホームを造るとき、彼はわたしたちの内側の全存在を管理し、彼ご自身をもってわたしたちの内側のあらゆる部分を供給し強めます。

- b. キリストはわたしたちの内側で拡大すればするほど、ますますわたしたちの中で定住し、わたしたちの中にご自身のホームを造り、わたしたちの内なる存在のあらゆる部分を占有し、これらすべての部分を所有し、彼ご自身をもってこ

れらすべての部分に浸透します。

2. キリストがわたしたちの心の中にご自身のホームを造り、わたしたちの内側のすべての部分を占有することができるとき、わたしたちはすべての聖徒たちと建造されることができるようになります—— 2:21-22. 4:12, 16 :
 - a. マタイ第 16 章 18 節の召会を建造することに関するキリストの言葉が成就されるためには、召会がある状態へと入らなければなりません。それは、多くの聖徒たちがキリストに彼らの心の中深くにご自身のホームを造っていただき、内なる全存在を所有していただき、占有していただき、浸透していただく状態です。
 - b. キリストがわたしたちの内なる存在を占有すればするほど、わたしたちはますますからだの中で他の人と建造されることができるようになります——エペソ 2:21-22. 4:12, 16。
 3. エペソ第 3 章 17 節は、愛の中に根ざし土台づけられることについて語っています：
 - a. 根ざすとは、わたしたちが植物であることを示します。土台づけられるとは、わたしたちが建物であることを意味します。
 - b. 根ざすことと土台づけられることの二つの面を一緒にすると、わたしたちが成長し建造される必要があることを示します。
 4. 18 節によれば、わたしたちはキリストの大きさ（広さ、長さ、高さ、深さ）を、わたしたち個人によってではなく、「すべての聖徒たちと共に」、すなわち、団体的に共同で会得することができます。このことは、わたしたちが共に建造される必要があることを啓示しています。
 5. キリストがわたしたちの心の中にご自身のホームを造るとき、わたしたちは満たされて、神の全豊満へと至ります。この豊満は三一の神の団体の表現としての召会、キリストのからだです—— 19 節。
 6. わたしたちはこの事以外に何を祈ったらよいのかわからなくなる程度まで、この祈りに専念すべきです。
- E. エペソ第 3 章 16 節から 21 節は、パウロの霊、態度、祈り、信仰を見せています：
1. キリストの奥義は啓示によってパウロに知らされました（3-6 節）。こういうわけで、パウロの霊と態度（彼を見たこと、言ったこと、心の中で気にかけてこと）は、内住のキリストを内側で経験することを通してキリストのからだとしての召会を建造するというビジョンと関係があったのです：
 - a. この事柄はパウロの全存在を満たしました。このゆえに、彼が見たこと、語ったこと、気にかけてことは、キリストがわたしたちの中へと造り込まれることを通して召会が建造されることと関係があったのです。
 - b. パウロはこのビジョンで夢中になり、これが彼の霊と態度となっていました。ですから、彼はエペソ第 3 章 16 節から 21 節に記録されているような祈りを持ったのです。
 2. わたしたちは召会の中で神に仕えるとき、このような霊、態度、祈り、信仰を持つ必要があります。

3. もしわたしたちがキリストのからだとしての召会の建造のビジョンを見ているなら、またキリストがどのように彼ご自身をわたしたちの中へと建造することによって召会を建造するかのビジョンを見ているなら、わたしたちはこのような霊と態度を持ち、またこのような祈りと信仰を持つでしょう。

© 2014 *Living Stream Ministry*